

仕事はつらいものですか？

初夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

先日ある職場で「お給料もらっているのだから、仕事はつらいのは当たり前だ。」という発言がありました。

「・・・」です。私は、当社の仕事でつらいものと思ったことは一度もありません。



代表取締役社長 吉田治伸

仕事は、「規則正しい生活と健康を与えてくれ」、「健全なスキルや成長を与えてくれ」、「仲間や友達と出会わせてくれ」、「世の中や会社に貢献でき」、そのうえ「お給料までもらえる」ありがたいものです。

特に当社の仕事の多くは、社会的貢献度や環境的貢献度の高い仕事で、笑顔できちんと仕事するだけで周りの方から尊敬されたり、感謝されたりする仕事です。仕事は決して苦役ではなく、「楽しい」ものであるべきなのです。無論、こんな考え方を私も昔からしていたわけではありません。若い頃の仕事は、つらいものであり、生活や趣味を行うためのお金を稼ぐ手段でありました。楽をしていかにお給料を稼ぐかということに腐心した事もあります。お金が目的で働いている時は、常に他人と比較して、不平不満がありました。しかし、前職において退職を決意し、もう名刺使えないと思った時に湧き上がってきたのは、給料に対する不満ではなく、成長させてもらったことに対する感謝でした。会社を通じて接してきた全ての事が私の成長そのものでした。

「仕事」の目的を「お金」ととらえるか、「成長」ととらえるかは、重要なことです。

当社の社員は「仕事」を「楽しい」ものと感じて欲しい。また、「仕事」を「楽しい」ものとするために「楽しそう」にふるまい、仲間を「楽しくしてくれる人間」と仕事したい。新緑の清々しい気候の中、そんな事を思いました。